



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ワザック柏の葉キャンパス	階数	地上14階
建設地	千葉県柏市	構造	RC造
用途地域	準住居地域、第一種住居地域	平均居住人員	298人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2020年6月25日
敷地面積	2,773㎡	作成者	小林貢平
建築面積	871㎡	確認日	2020年6月26日
延床面積	5,865㎡	確認者	佐藤綾花



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	99%
③上記+②以外の	99%
④上記+	99%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア= 3.5	Q2のスコア= 3.3	Q3のスコア= 2.7
音環境: 3.2, 熱環境: 2.9, 光・視環境: 3.8, 空気質環境: 4.2	機能性: 3.7, 耐用性: 3.0, 対応性: 3.0	生物環境: 2.0, まちなみ: 3.0, 地域性・地域環境: 3.0

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア= 3.3	LR2のスコア= 2.8	LR3のスコア= 2.6
建物外皮の: 3.0, 自然エネ: 3.0, 設備システ: 3.7, 効率的: 3.0	水資源: 2.2, 非再生材料の: 2.9, 汚染物質: 3.3	地球温暖化: 3.0, 地域環境: 2.3, 周辺環境: 2.5

3 設計上の配慮事項

総合	その他
建物と道路境界の間に緑地を積極的に設けることで、アイレベルで緑が途切れないように配慮した。また、住棟を後退させ、緑地や空き空間を道路境界線沿いに設けることで敷地内外を繋ぐ、豊かな緩衝空間を演出した。	0
Q1 室内環境 遮音性能や化学汚染物質の発生に配慮することで、室内環境の向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑量を確保することで周辺の景観に対して配慮した。
LR1 エネルギー エコジョーズを採用することでエネルギーの消費削減に努めた。	LR3 敷地外環境 駐輪場を戸数の100%以上を確保し、敷地外への駐輪抑制に配慮した。
Q2 サービス性能 通路等に2m以上の段差を設けないように計画し、バリアフリーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 断熱材にはA種1H(HFO)を活用した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

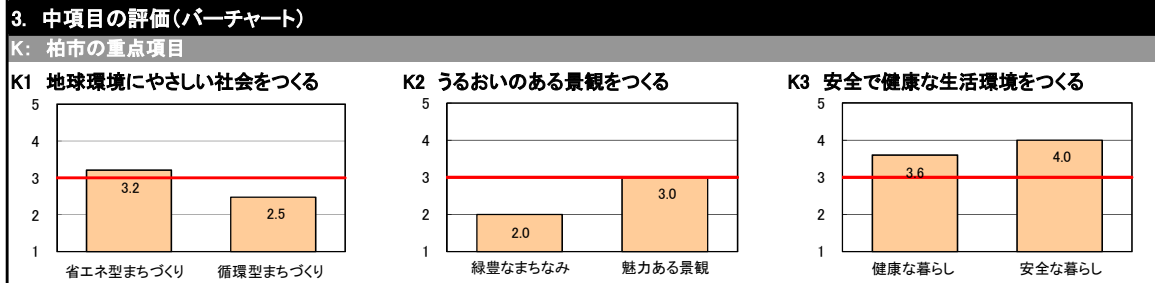


評価結果

■使用評価マニュアルASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称 (仮称)ワザック柏の葉キャンパス	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)		評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	2.8 / 5.0	がんばろう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.8 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる (住宅性能表示制度省エネ等級3を満たし、省エネ上配慮した。(提出予定)</p> <p>(躯体と仕上材を容易に分別可能。)</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.7 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.9 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる 敷地内に積極的に緑化を施し、十分な緑地率を実現した。</p> <p>柏市景観まちづくり条例の規制に基づく計画とし、柏市にふさわしい色彩計画としている。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 千葉県福祉まちづくり条例に基づく計画とし、誰もが健康に暮らすことのできる施設計画としている。</p> <p>敷地内の通路には、屋外照明を設けることで、夜間においても視認性を高め、安全にアプローチできるように計画するとともに、防犯性を高めた。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 4.2 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O